

(第三種郵便物認可)

令和6年(2024年)2月20日(火曜日)

金

# 市原金属産業 創業100周年記念パーティー開催 社員70人が節目祝う

中部地区大手非鉄流開催。内輪の祝宴に社通の市原金属産業(名員総勢約70人が参加)古屋市、社長・市原正樹氏)は、創業100周年を迎えた。9日に、社員が中心となって企画した節目を祝う記念パーティーを名古屋マリオットアソシアホテルで終盛り上がった。

冒頭、登壇した市原社長は「先達の努力が実を結び、ようやくこまめでたどり着いた思いだ。太平洋戦争をはじめ伊勢湾台風の被災、オイルショック、バブル経済の崩壊など

幾多のピンチに見舞われ、ことなどこれまでもの歩みを紹介した。「先人の知恵により困難を乗り越えられた。中締めを行った市原玄樹専務は「現社長か今後ピンチにさらされることがあるかもしれないが、事業が継続できるような努力し続けたい。来月に社長を交代する。新社長を盛り立ててほしい」と呼び掛けた。パーティー

会場には同社の思い出写真が掲出され、思ひ出話に花を咲かせる。社員の姿も見られた。



会社の歴史を説明する市原社長(上)、さまざまなアトラクションで盛り上がった。

## 市原金属産業 専務が 社長に昇格

の由美子監査役は退任する。



市原 玄樹氏(いち ほう げん)

市原金属産業は3月22日開催予定の株主総会、取締役会で市原玄樹専務(35)が同日社長に昇格するトップ人事を決めた。市原正樹社長(67)は代表権を持つ会長に就任する。

このほか役員は新監査役に市原社長の長女 古屋市出身。

専務。1988年4月20日生まれ、35歳。名